



令和 7 年 2 月 28 日

市政記者クラブ 様

環境局地域環境対策部地域環境対策課
担当課長(環境影響評価・化学物質) 川瀬(972-2676)
課長補佐(有害化学物質対策) 水貝(972-2677)

地下水の暫定指針値（PFOS 及び PFOA）の超過の報告について

下記のとおり、自主的な調査により地下水の暫定指針値を超過したと報告がありましたのでお知らせします。

記

1 報 告 者 スズキ株式会社

2 報 告 日 令和 7 年 2 月 26 日

3 報告の概要

(1) 対 象 地 名 スズキ株式会社所有地

(2) 所 在 地 名古屋市中区新栄一丁目 47 番 20 号

(3) 対象地の概要 旧事業所 782.28 m²（商業地域）

(4) 調 査 結 果

調査項目		指針値超えの 濃度範囲	暫定指針値に 対する倍率	暫定指針値	超過地点数 ／調査地点数※
地下水 調査	ペルフルオロオクタ ンスルホン酸 (PFOS) 及び ペルフルオロオクタ ン酸 (PFOA)	210～410 ng/L	4.2～8.2 倍	50 ng/L 以下	4／4

※ 調査対象地における平面図上で、試料採取によって評価した地点数を示します。

4 本市の対応

報告者に対し、適切な対策を実施するよう指導を行います。

また、周辺の井戸水の水質調査を行うとともに、念のため、周辺井戸所有者に対して井戸水を飲用しないよう指導します（飲用に使用している水が基準に適合している場合を除く）。

<参 考>

PFOS 及び PFOA に関する基本的情報

【性状など】

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称して「PFAS」と呼び、1万種類以上の物質があるとされています。PFASには炭素鎖の長さが異なる複数の同族体が存在し、その物性は炭素鎖の長さで大きく異なりますが、中には撥水・撥油性、熱・化学的安定性等の物性を示すものがあり、そのような物質は撥水・撥油剤、界面活性剤、半導体用反射防止剤等の幅広い用途で使用されています。

PFASの中でも、PFOS、PFOAは、幅広い用途で使用されてきました。具体的には、PFOSについては、半導体用反射防止剤・レジスト、金属メッキ処理剤、泡消火薬剤などに、PFOAについては、フッ素ポリマー加工助剤、界面活性剤などに主に使われてきました。

PFOS、PFOAには、難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、現時点では北極圏なども含め世界中に広く残留しています。そして、仮に環境への排出が継続する場合には、分解が遅いために地球規模で環境中にさらに蓄積されていきます。環境や食物連鎖を通じて人の健康や動植物の生息・生育に影響を及ぼす可能性が指摘されています。

【人の健康への影響】

PFOS、PFOAは、動物実験では、肝臓の機能や仔動物の体重減少等に影響を及ぼすことが指摘されています。また、人においてはコレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されています。しかし、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのかについては十分な知見はありません。そのため、現在も国際的に様々な知見に基づく基準値等の検討が進められています。また、国内において、PFOS、PFOAの摂取が主たる要因と見られる個人の健康被害が発生したという事例は確認されておりませんが、環境省は内閣府食品安全委員会が行った食品健康影響評価の結果等を踏まえ、最新の科学的知見に基づき、暫定目標値の取扱いについて、専門家による検討を進めています。

出典「PFOS、PFOAに関するQ&A集（2024年8月時点）（環境省）」